

膜学実験法「人工膜編」講習会のお知らせ

ご好評をいただいております膜学実験法「人工膜編」講習会、今年は下記のように東京での開催が決まりました。この講習会は膜研究に携わる企業・研究機関・大学などの研究者に、第一線で活躍する講師陣が膜作りのノウハウ、膜性能と構造の評価法などをわかりやすく解説いたします。また、膜透過評価に役立つ「パソコンを用いたシミュレーションの実習」では、実際にパソコンで分子ソフトシミュレーションを操作いたします。

企業・研究機関・大学などで新たに膜の研究を始める方や膜評価の効率化をお考えの方に最適な講習会です。多数のご参加をお待ちしています。

主催：日本膜学会

共催：先端膜工学研究推進機構

日時：第1日目 2009年10月29日(木)・第2日目 2009年10月30日(金)

会場：東京理科大学森戸記念館(新宿区神楽坂4-2-2)

プログラム

第1日2009年10月29日(木)

10:20~11:20	気体透過膜の評価法	永井一清
	休憩	
11:30~12:30	浸透気化/蒸気透過の評価法	吉川正和
	昼休み	
13:30~15:30	無機膜の調製法と膜孔径の評価法 コーヒーブレイク	都留稔了
15:50~17:20	高分子膜の調製法	松山秀人

第2日2009年10月30日(金)

10:00~12:00	逆浸透膜, ナノろ過膜, 限外ろ過膜の評価法	中尾真一
	昼休み	
13:00~15:00	精密ろ過膜の評価法と膜構造(マクロ孔)の評価法 コーヒーブレイク	久保田 昇
15:20~16:00	膜透過における分子シミュレーションの基礎	高羽洋充
16:00~17:00	パソコンを用いた膜透過の分子シミュレーションの実習	高羽洋充

参加費：(テキスト代含む)日本膜学会会員・協賛団体会員：30,000円/非会員：42,000円/学生：8,000円

テキスト：日本膜学会編膜学実験法「人工膜編」CD版(膜透過の分子シミュレーションソフトウエア付属)

注意事項：本講習会のテキストは、CDで配布いたします。また、会場にて分子シミュレーションの実習を行います。各自、ノートパソコン(Windows, CDドライブ付)をご持参ください。なお、初めての方でもその場で分子シミュレーションソフトが操作できるように、実習アシスタントがサポートする予定です。

申込方法と申込先：日本膜学会事務局まで、名前・所属・連絡先・会員・非会員・学生の別を記載してメールでお申し込みください。協賛学協会告知をご覧の方はその旨お書きください。

請求書必要の有無と送付先(申込人と住所が異なる場合)もお知らせください。

日本膜学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702

TEL & FAX: 03-3815-2818 Email: membrane@mua.biglobe.ne.jp

送金方法：郵便振替・日本膜学会膜編集委員会 00100-2-46574, 銀行振込・みずほ銀行本郷支店 普通口座 0961801, お申し込みの方には振込手数料事務局負担の郵便振替票をお送りいたします。銀行振込の場合はお手数ですが、振込手数料のご負担をお願い申し上げます。